

科 目 名	異文化コミュニケーション
単 位	2
教 員 名	アンドリュー デュアー
授 業 概 要	導入の後、昨今の日本や世界で論議されている「多文化主義」、「多文化共生」について再検討し、次に「異文化理解」の落とし穴について批判的に考察します。それらに基づき、「文化」の捉え方をめぐるさまざまな問題について、受講生の立場から自分自身の考えを提示できるように試みます。
授業の目的・ 到達目標	「文化」をめぐる問題について、さまざまな角度から考察します。特に異文化理解や多文化共生など、世界にとって緊急の課題が「文化」をめぐる検討されているなか、「文化」の捉え方の基本を理解し、応用できるようにします。
授 業 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文化とは何か 2. 文化は「沈黙のことば」 3. 文化の習得と伝承 4. 言語と文化 5. 文化とアイデンティティ 6. コミュニケーションとは 7. インターネットと「世界規模の村」 8. メディアに見える文化 9. リベラリズムとトライバリズム 10. 多文化主義 11. 多文化教育 12. 語学と異文化理解 13. 異文化理解と生活環境 14. 異文化と日本人 15. まとめ
予 習・復 習	新聞を毎日読むなり、世界のニュースを常に把握する。
成績評価の基準	課題レポート 80%、授業参加態度（出席、発言）20%
教 科 書	授業にて指示する。
参 考 書	なし
備 考・その他	